



糖尿病110番

2017年度報告



今年のテーマは
「糖尿病と脂肪肝」
講演は実際にエコーを
用いた内容であり、大変
盛り上がりました

消化器内科診療部長
(肝臓部門)
高見史朗医師



3つのお皿を揃えて
脂肪肝を予防する食事
についての講義は
興味深い内容でメモを
取る方も多くみられました

脂肪肝を予防する食事のイメージ



エネルギー	脂質	たんぱく質	炭水化物	塩分
465kcal	7g	29g	67g	3.5g

栄養部
森本育美管理栄養士





レクリエーション
血糖測定



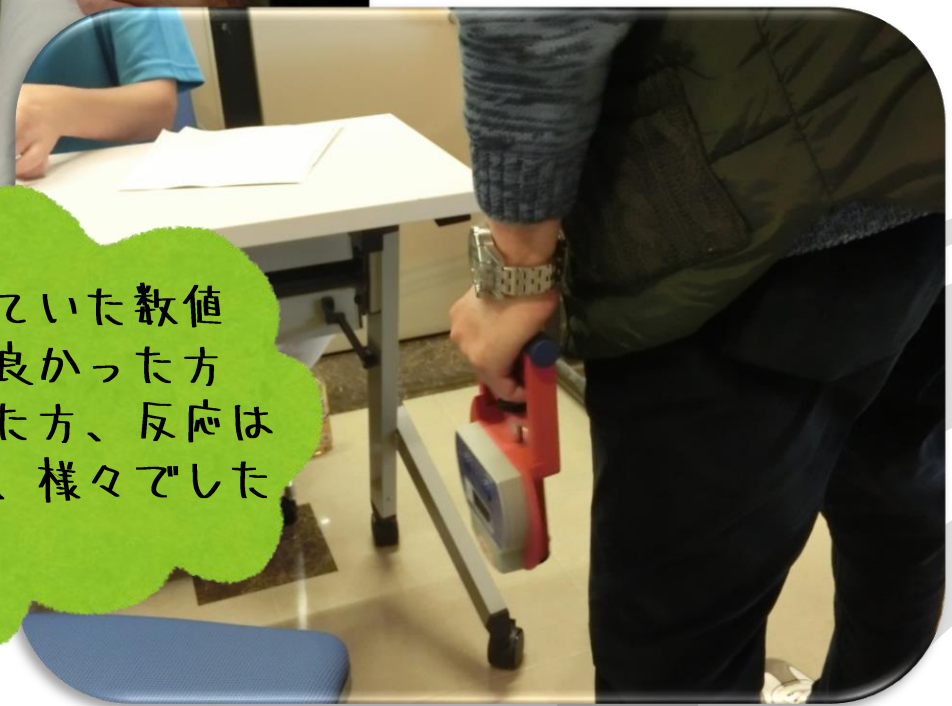
血糖測定は
なかなか測定する
機会も少ないため
皆さま、測定値に
興味津々でした



レクリエーション
血管年齢測定
握力測定



思っていた数値
より良かった方
悪かった方、反応は
皆さま、様々でした





飲み物の代わりに、温かいお茶や
お水をご用意しております。
ペットボトルを机上に引き上げて
確認してください。
※お水のサーバーは、お水のみです。

飲み物のエスジーも、量も制限です。と
何グラムになるでしょうか？
ペットボトルを机上に引き上げて
確認してください。
※お水のサーバーは、お水のみです。

人気のカードバイキング
では自分の食事傾向を知り、
管理栄養士からアドバイスを
得る方も沢山おられました

レクリエーション
カードバイキング



Outpatient A Reception

糖尿病患者さんのための

災害時対策

おくすり

- 自分が普段からどんなおくすりを使っているか知っていますか？
おくすり手帳を持ち歩く習慣を！
- 普段から食事がとれなけりばの対策を
主治医と相談しておこう！！

自分が糖尿病であることを周囲にアピールすることが大切です

低血糖症状
(はひふへほ)



インスリン

大災害は必ずやってくる!! だからこぞ日頃の備えが肝心です。あなたもすくに行動開始!

災害の備えを日頃から主治医と話し合い、治療方法を考えるようにしておきましょう。

は家族に安否を知らせ、自力で乗り切りましょう。

セルフケアを心がけることが災害生活のポイントです。

日本糖尿病療養指導士

日本糖尿病療養指導士 (CDE) とは「糖尿病治療にもっとも大切な自己管理 (療養) を患者様に指導する」業務に当たります。

国際で幅広い専門知識をもち、患者の糖尿病ケアをサポートします。

この資格は、糖尿病とその合併症の発症予防に関する正しい知識を持ち、医師の指示の下で患者に療養指導を行うことのできる専門とした資格を有し、適切な知識と技術を有する糖尿病療養指導士に与えられる、2013年より導入された。

CDEに認定されることは、糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートであることを証明します。

平成 (2017年5月現在) では、認定者は 244 名
認定 193399名を登録、認定数は 244名

市立大津市市民病院では 3名が在籍しています。
認定指導士 1名、指導員指導士 2名、指導員指導士 1名 (糖尿病認定認定資格)

当院 CDE 一覧

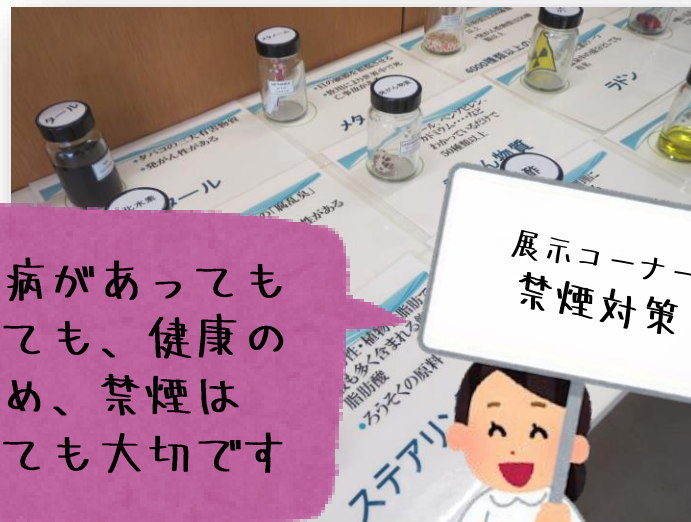
【当院】
山本 美穂 (認定) 指導員指導士 (指導員)
田中 美穂 (認定) 指導員指導士 (指導員)
藤田 美穂 (認定) 指導員指導士 (指導員)
その他 2名 (指導員指導士)
(指導員指導士 1名、指導員指導士 1名)

糖尿病療養生活の中でお困り事や不安に思う事などがあればお気軽にご相談ください

災害への備えはできていますか？
当院には糖尿病療養のスペシャリストが多く在籍しています

展示コーナー
災害対策
糖尿病療養指導士紹介





糖尿病があってもなくても、健康のため、禁煙はとっても大切です

展示コーナー
禁煙対策





リハビリテーション部
槻本康人理学療法士



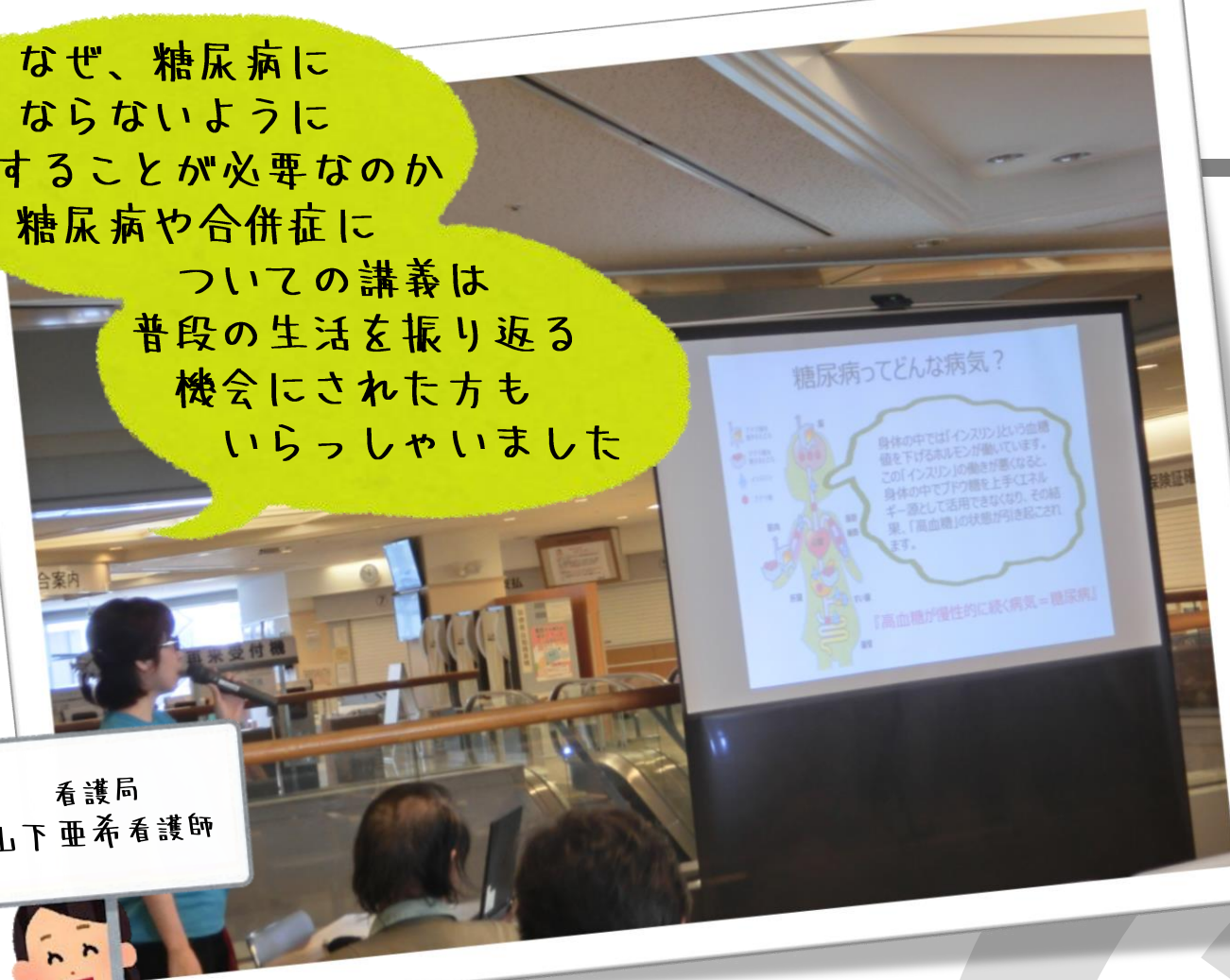
セラバンドを
用いて、普段の
運動不足を
解消!!



なぜ、糖尿病に
ならないように
することが必要なのか
糖尿病や合併症に

ついでに講義は
普段の生活を振り返る
機会にされた方も
いらっしやいました

看護局
山下亜希看護師





最後にこれから
1年の健康に対する
ねがいをリンゴに
託して終了しました

展示コーナー
ねがいの木





2018年度もよろしくお願いたします

